

# キャップハンディ体験

## 1 活動のねらい

障がいをもつ人々に対する理解を深めると同時に、介助の方法を学ぶことができます。障がいをもつ人ももたない人も、地域の中で共に生きることができる社会を実現しようとする意欲と態度を育成します。



## 2 活動の概要

### (1) 車イス（10台）

2人1組となり、1人は車イスに乗り、もう1人が介助者となり、コースを1周します。

3人1組の場合、3人目は観察者となり、気が付いた点を他の2人に伝えます。

### (2) 目かくし歩行（白杖50セット）

2人1組となり、1人はアイマスクと白杖を使って体験者となり、もう1人が介助者となります。介助者は自分のひじや肩を体験者につかませ、半歩前を歩き、コースを1周します。

### (3) 点字

点字の歴史や読み方を学び、簡易点字器で点字を書く体験をします。

### (4) 手話

手話による簡単な挨拶や会話を学びます。

## 3 人数・時間・場所

活動の種類	人数	対象	活動時間	期間	場所
車イス	30人以内	小学4年生	1時間	通年	交流の家（屋内・屋外）
目かくし歩行	100人以内	以上	1時間		
点字	50人以内	中学生以上	1.5時間	通年	交流の家研修室
手話	100人以内				

※人数、活動時間についてはご相談ください。

## 4 指導の依頼について

希望する団体は、点字・手話の指導を依頼することができます。依頼を希望する場合は、利用申込書と一緒に「指導依頼申込書」（ホームページ上に掲載）を提出してください。

指導料は、点字・手話それぞれ講師1名につき7,700円（1時間30分）です。活動終了後に現金、コンビニ支払い又は銀行振り込みのいずれかで支払いをしてください。

※目隠し用のタオル等は、各団体でご準備ください。

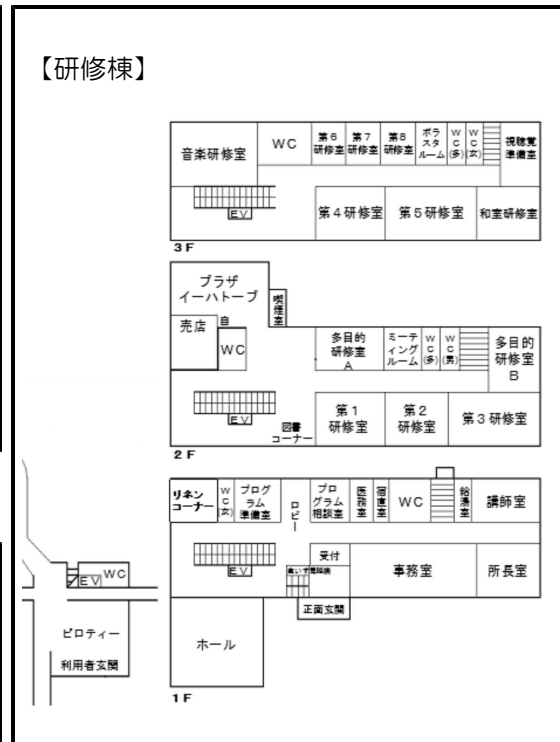
## 5 活動の流れ（例）

### (1) 車イス

活動の流れ	内容
事前準備	・車イスの貸出
集合	・利用者玄関付近に集合
活動	・説明 ・体験 【コース例】 ピロティエ→玄関外（スロープ） →エレベーター→障害者用トイレ →ピロティエ ・ふりかえり
終了	・終了後、物品返却 等

### (2) 目かくし歩行

活動の流れ	内容
事前準備	・白杖の貸出
集合	・ホール（研修室）に集合
活動	・説明 ・体験 【コース例】 3階研修室→3階廊下 →音楽研修室前階段→1階廊下 →ホール側階段→3階研修室 ・ふりかえり
終了	・終了後、物品返却 等



### (3) 点字

活動の流れ	内容
事前準備	・簡易点字器の貸出
集合	・研修室に集合
活動	・説明, 体験, ふりかえり
終了	・終了後、物品返却 等

### (4) 手話

活動の流れ	内容
集合	・研修室に集合
活動	・説明, 体験, ふりかえり
終了	・終了後、物品返却 等

## 6 実施上の留意点

- (1) ねらいを達成させるために、十分な事前指導を行ってください。
- (2) 館内では走り回ったり大声を出したりするなど、他団体の研修の迷惑にならないようにしてください。
- (3) 雨天時の代替プログラムとしては基本的に不可（雨天時は館内で活動する団体が多くなるため）。